

ON YOUR SIDE REPORT

2020.6

京都中央信用金庫の現況

2020年度第1四半期（2020年4月1日～6月30日）における経営情報を開示いたします

当金庫の概要（2020年6月30日現在）

本店所在地 / 京都市下京区四条通室町東入
函谷鉾町91番地
創立 / 1940（昭和15）年6月18日
預金積金残高 / 4兆8,853億円
貸出金残高 / 2兆8,287億円
出資金 / 202億円
会員数 / 232,898人
店舗数 / 131店舗
職員数 / 2,639人

（注）この四半期ディスクロージャーは、当金庫が自主的に開示するものです。計数につきましては、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数については、会計監査人の監査を受けておりません。本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

T O P I C S

■2020年4月1日～6月30日

4月

APRIL

- ・京都市への「社会的に養護を必要とする子どもたちへの支援」を継続
- ・本店営業部にコンシェルジュを導入
- ・「特別年金定期預金」「中信ミックスプラン（窓口専用）【年金受給者さま用】」販売開始
- ・「京都中央信金アプリ」の新サービス取扱開始
- ・事業性特化型店舗「学園前支店」オープン
- ・学園前支店 ル・シエル学園前出張所（店舗外ATM）を新設
- ・「新型コロナウイルス感染症」の影響を受けられたお客さまに対する住宅ローン条件変更手数料免除を開始
- ・滋賀大学と「地方創生に関する包括的連携協定」を締結
- ・第33回「京都美術文化賞」受賞者決定
 《受賞者》近藤 高弘氏（陶芸）、山本 茜氏（截金ガラス）、宮永 愛子氏（現代美術）
- ・ゴールデンウィーク期間中における「新型コロナウイルス感染症」融資相談窓口等を設置

5月

MAY

- ・「クールビズ」実施（1日～9月30日）
- ・中信育英会 全奨学生98名に一律、緊急支援金5万円を支給
- ・「新型コロナウイルス感染症緊急対策融資」の拡充
- ・京都府への「社会的に養護を必要とする子どもたちへの支援」を継続

6月

JUNE

- ・中信美術館 初めてのオンライン展示「小嶋悠司展」開催
- ・ビジネスマッチングの情報共有プラットフォーム「Linkers for BANK」を導入
- ・第80回通常総代会開催
- ・熊谷 大資 理事就任
 理事 佐藤 秀明 監事（非常勤）就任
 三村 正行 員外監事（非常勤）就任
 小川 太郎 執行役員就任



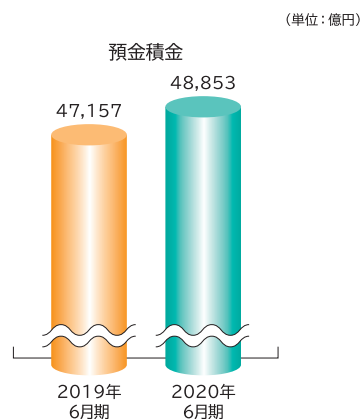
滋賀大学との連携協定締結式



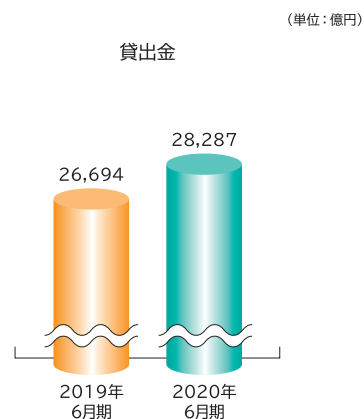
学園前支店オープン

預金・貸出金の状況

預金積金については、個人預金、法人預金が順調に推移した結果、2020年6月期の残高は前年同期比1,696億円増加し、4兆8,853億円となりました。

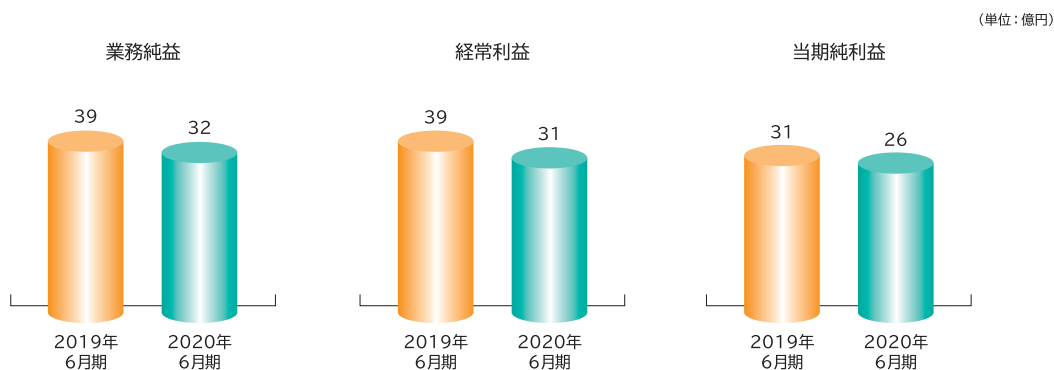


貸出金については、事業性資金を中心に地元中小企業者への円滑な資金供給を積極的に行った結果、2020年6月期の残高は、前年同期比1,593億円増加し、2兆8,287億円となりました。



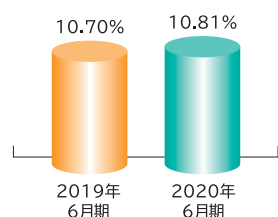
損益の状況

2020年6月期における業務純益は前年同期比6億円減少し32億円となりました。また、経常利益は前年同期比7億円減少し31億円、当期純利益は同5億円減少し26億円となりました。



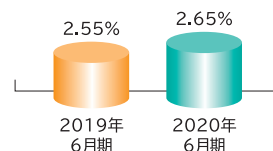
自己資本比率の状況(単体)

2020年6月期の自己資本比率は、内部留保額を順調に積み上げたこと等から、前年同期比0.11ポイント上昇の10.81%となり、金融機関の健全性を示す基準となる水準(国内基準4%)を大きく上回っております。



開示債権の状況

2020年6月期の金融再生法開示債権のうち正常債権を除いた合計額は751億円、金融再生法開示債権全体に対する比率は2.65%となりました。



(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

預金・貸出金の状況

(単位：億円)

	2019年6月期	2020年6月期	増減
預金積金(A)	47,157	48,853	1,696
貸出金(B)	26,694	28,287	1,593
預貸率(B÷A)	56.60%	57.90%	1.30%

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

損益の状況

(単位：億円)

	2019年6月期	2020年6月期	増減
業務純益	39	32	△6
経常利益	39	31	△7
当期純利益	31	26	△5

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

自己資本比率の状況(単体)

(単位：億円)

	2019年6月期	2020年6月期	増減
自己資本額(A)	2,612	2,687	75
リスク・アセット等(B)	24,419	24,852	432
自己資本比率(A÷B)	10.70%	10.81%	0.11%

(注1) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

(注2) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

開示債権の状況

(単位：億円)

金融再生法による 開示残高	2019年6月期	構成比	2020年6月期	構成比	増減
破産更生債権及び これらに準ずる債権	87	0.33%	84	0.30%	△3
危険債権	568	2.12%	581	2.05%	13
要管理債権	25	0.09%	85	0.30%	59
小計	681	2.55%	751	2.65%	69
正常債権	26,082	97.45%	27,589	97.35%	1,506
合計	26,764	100.00%	28,340	100.00%	1,576

(注) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。